



稲高だより

静岡県立稲取高等学校

令和7年12月19日

第9号（通算186号）

まこと いっくしみ つとめる
「誠 愛 力」

地域の人々と語る会（1年生）

11月12日（水）、地域に開かれた学校づくりの一環として、地域の方々を招聘し講義を行っていただきました。

▼下田海中水族館

営業課長 浅川 弘 様

▼ヘアサロン「FELIZ（フェリス）」

美容師 山下 太一 様

▼米澤電設

代表 米澤 諭 様



12HR 佐々木 楓（河津中）
「仕事の選び方」や「将来性の見方」、そして「地元の良さを重視し、自分の価値を高める」といった、これまでの自分にはなかった考え方を聞くことができ、とても良かったです。私も、地元でしかできないことを探し、誰にでも平等に与えられている時間を有意義に使い、成功するまで努力を続けられる立派な人間になりたいと思います。

はごろも『夢』講演会 「人生を最幸に」

11月19日（水）はごろも『夢』講演会を行ないました。講師に、元Jリーガーの村田和哉様を迎え、「夢」について熱く・明るくお話をしていただきました。生徒の心に刺さる素敵な講演会でした。



13HR 金指 結衣（稲取中）
村田和哉さんの講演を聞き、「夢は叶うもの」という言葉が強く心に残りました。夢を言葉にする大切さや、失敗を前向きにとらえ挑戦し続ける姿勢にも勇気をもらいました。これからは自分の夢を具体的に書き出し、一歩ずつ行動に移し、少しずつ実現に近づけていきたいです。挑戦を恐れず、成長し続ける姿勢を持ちたいと思います。



23HR 飯田 大聖（河津中）
私は、今回の講演で夢を持つということはすごく大切であるということ学びました。特に印象的だったのは、夢ノートという物を作りそれに自分の夢を何個も書くということでした。私は、夢を書いたことはなかったので、びっくりしました。しかも、1つだけでなく10個でも、100個でも書いて良いというのにも驚き、早速実践してみました。書いただけでも、なぜか力が湧いてきた気がして、すぐに効果があると思えました。これからも自分の夢を増やし、大切にしていきたいです。

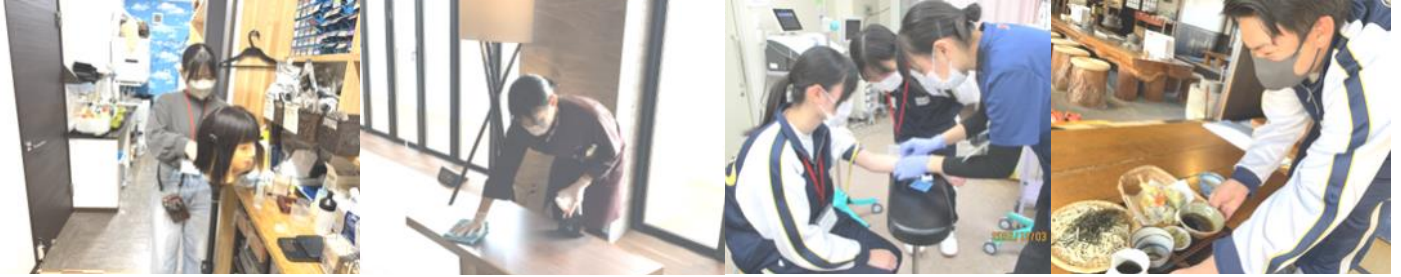


31HR 田中 一颯（原中）
村田さんに夢が1000個あると聞き、衝撃を受けました。私の夢は「毎日平和に楽しく生きる」ことです。夢を実現させるために、「今日は、しっかりあいさつをする」といったように、毎日目標を立てて生活していこうと思いました。



インターンシップを終えて（1年生）

12月2日（火）～4日（木）インターンシップを実施しました。多くの企業等に御協力いただき感謝申し上げます。



11HR 名城 廉（河津中） 実習先：いなとり荘

私は、インターンシップでいなとり荘の仕事を体験しました。主に、お客様への対応をさせていただきました。お客様への挨拶はもちろんのこと、お客様の様子をよく見て、荷物をお持ちしたり、写真を撮ったりなどの気遣いを体験しました。この経験から、自分も相手をよく見て、小さな事でも良いので、気を遣える人になりたいと思いました。

修学旅行を終えて（2年生）

12月2日（火）～5日（金）、修学旅行（1日目雲仙災害記念館、2日目原爆資料館、ハウステンボス、3日目班別研修：長崎市）へ行きました。



21HR 相馬 瑠奈（河津中）

私は長崎に行き、戦争の悲惨さを改めて知りました。原爆資料館では、被災当時の実物が数多く展示されており、授業で学んだこと以上に詳しく理解することができました。展示物をを通して、平和のありがたみを強く感じました。2日目のハウステンボスでは、かわいいミッフィーにたくさん出会い、とても幸せな時間を過ごしました。3日目の班別研修では、オランダ坂にあるカフェを訪れました。大きなハートの前で友人と撮った写真は、一生の宝物です。



22HR 八代 匠太（稲取中）

修学旅行では、長崎原爆資料館を訪れ、城山小学校で被爆された方お二人から直接お話を伺うことができました。学校で教科書や資料を通して学ぶのとは違い、実際に体験された方の言葉はとても重く、平和について深く考えることができました。

また、班別行動ではメガネ橋に行ったり、中華街で本場のチャンポンを味わったりしました。特に、高さでギネス記録を持つパフェをみんなで挑戦し食べたことが楽しかったです。3泊4日の修学旅行は、忘れられない素晴らしい思い出になりました。

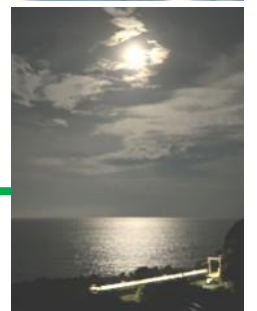
遠足を終えて（3年生）

12月5日（金）、遠足（小田原、横浜等）へ行きました。高校生活最後の遠足を楽しむことができました。



32HR 野口 秋音（稲取中）

私たちは遠足で小田原市を訪れました。全体で写真を撮った後、観光のため町を散策し、小田原城へ足を踏み入れました。城の模型や町の歴史など、さまざまなことを学ぶことができ、とても有意義な時間となりました。その後は商店街を散策し、小田原の街並みや歴史を肌で感じることができました。学びを忘れず、楽しい遠足にすることができました。



令和7年度静岡県東部高等学校写真連盟第2回コンクール 特選入賞

静岡県東部高校写真コンクール（応募総数232点）で、23HR飯田大聖さん（河津中）が特選に入賞しました。

題名「光が伝える今日の終幕」▶